# 令和7年度沖縄県高等学校総合体育大会

# 兼全国高等学校総合体育大会・全九州高等学校体育大会県予選

**男子第61回・女子第33回沖縄県高等学校サッカー競技大会実施要項**

**主　催**　沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会

**後　援**　（公財）沖縄県スポーツ協会・会場地市町村・会場地市町村教育委員会・琉球新報社

**協　賛**　NHK沖縄放送局・沖縄タイムス社・株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社
琉球放送株式会社・QAB 琉球朝日放送株式会社

**主　管**　沖縄県高等学校総合体育大会式典運営委員会・沖縄県高等学校体育連盟サッカー競技専門部・
一般社団法人沖縄県サッカー協会

**1.期　日**　（1）総合開会式：2025 年 5 月 23 日(金)
（2）競　　技：2025 年5月 24 日(土)・25 日(日)・27 日(火)・28 日(水)・30 日(金)・31 日(土)

**2.会　場**　（1）総合開会式：沖縄県立武道館
（2）開　始　式：2025年5月9日（金）沖縄県立武道館（アリーナ棟）
（3）競　　技：県総運動公園蹴球場・西原町民陸上競技場・・赤間運動公園（サッカー場・運動場）
・うるま市具志川多種目・南風原高校・具志川高校・名護高校・糸満高校、読谷高校・北中城高校

**3.競技規則**

（1）2025年公益財団法人日本サッカー協会制定の「サッカー規則 2025/2026」に準じる。

（2）選手の交代については、試合開始前に最大9名までの交替要員の氏名を主審に通告しておき、その中より5名まで交替することができる。（ただし、交代回数は 3 回とする）ハーフタイムでの選手交代は、交代回数に含まない。また、延長においては、交代を 1 人追加できる。ただし交代回数も 1 回追加される。

※脳震盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは次の通りとする。

①脳振盪またはその疑いのある選手の交代(以下「脳振盪交代」という)は、通常交代に含まれない。

②脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。

③脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ 1 回としてカウントするものとする。

④脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1名1回の交代を追加で得ることができる(以下、本号に基づく交代を「追加交代」という)。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および追加交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。

⑤1試合における各チームの脳振盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ1名とする。

（3）今大会において退場を命じられた競技者は、大会を問わず次の公式試合1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律・フェアプレー委員会で決定する。

（4）今大会において累積2回の警告を受けた競技者は、次の1試合の出場資格を失う。

（5）ユニフォームについて

（ア）シャツの前面・背面に参加申込書に登録された選手固有の番号を付けること。ショーツの番号については付けることが望ましい。副ユニフォームについても同様である。なお、番号は1番から 20 番までの番号とする。

（イ）正副2着を必ず携行すること。（副はシャツ、ショーツ、ソックスそれぞれ正と明瞭に区別された異色であること）

（ウ）ユニフォームの番号は、服地と明確に区別し得る色彩（服地が縞柄等であって明確な識別が困難なときは台地を付ける）でなければならない。

（エ）チームのユニフォーム（ゴールキーパーのユニフォームを含む）のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。

(6)各チームには、アームバンドを着用したキャプテンがいなければならない。

**4. 競技方法**

（1）男女ともトーナメント方式とする。男子は 2024年度県新人大会ベスト8、女子は 2024 年度県新人大会ベスト 4 をシードとする。

（2）試合時間70分（35分ハーフ）とし、ハーフタイムのインターバルは原則として10分間とする。勝敗が決しない場合は 20分（10分ハーフ）の延長戦を行い、尚勝敗が決しない場合はPK方式により次回戦進出校（決勝においては優勝校）を決定する。

**5. 大会参加者**

（1）沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。

（2）当該種目の全国高等学校総合体育大会要項に定める資格の該当者であること。
2025 年公益財団法人日本サッカー協会に登録を完了した者であること。また、試合会場には登録を証明できるもの（選手証等）を必ず持参し、本部でチェックを受けること。

（3）年齢は、平成18年（2006 年）4 月 2 日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は1回限りとする。（「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数をさし、専門 部が責任を持って調整・確認する。）

（4）チームの編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

（5）以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。
ア. 部員不足に伴う合同チーム
（都道府県高等学校体育連盟会長により予選会から参加が認められた場合）
詳細は、全国高体連が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と全国専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。
イ. 統廃合対象校による合同チーム（統廃合完了前の2年間に限る）

（6）出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。

（7）ア. 転校・転籍後6ケ月未満の者の参加は認めない。但し、一家転住等やむを得ない事情の場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長が承認する。
イ. 転校・転籍を伴わなくても他の連盟から移籍する場合も上記アに準ずるものとする。

（8） 上記の条件に違反した場合、または高等学校生徒としての品位を欠いた場合等には出場を取り消すことができる。

（9） 同一選手が2競技にまたがって出場することは原則として認めない。

（10） 学校感染症に罹患している生徒の大会への出場は認めない。

（11） 参加資格の特例　上記(1)に定める生徒以外で、(2)～(8)の大会参加資格を満たし、かつ 、大会参加資格の別途に定める規定に該当する生徒の大会参加を認める。

**6. 引率・監督について**

（1）引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第 78 条の 2 に示された者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、沖縄県高等学校体育連盟会長に事前に届け出る。

（2） 監督、コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

**7. 大会参加申し込み**

（1） 参加者は選手団を編成し、沖縄県高体連ホームページより所定の参加申し込み用紙をダウンロードし必要事項を記入の上申し込むこと。

(2)今大会申込み締め切り期日（5/2）までに日本サッカー協会に登録を完了し、申し込み用紙に必ず「選手登録番号」を記載すること。

（3） 必要事項を記入した「申し込み用紙」を1部作成し、学校長の決裁（公印）を受け、PDF 化する。合同チームの場合は、合同チーム参加申込書も PDF 化する。

(4)上記の「PDF ファイル」を期日までにメールで申し込むこと。ファイル名（例：加盟校番号△ ○○高校）

（5）申し込み先(郵送ではなくメールによる PDF データ送信) サッカー専門委員長 金城 学宛 （kinjoumn@open.ed.jp）

（6）申し込みメ切 令和7年5月2日（月）12:00必着(締切日日時以後は受け付けない)。

**8. 大会参加費**

参加申込生徒一人当たり 300 円とし、参加申込書に記載された選手数（マネージャー、補助員等は除く）を乗じた額とする。

**9. 抽選会及び監督会**　2025年5月9日（金）14:30 県立武道館（アリーナ棟）

※専門委員は 12:00 集合　　※参加者は監督・選手各 1 人に限る

**10. 表　彰** 優勝チームには賞状・優勝旗・メダルを、2～3位チームには賞状を授与する。

**11.連絡事項**

（1）個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱う。

（2）競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側で行うがそれ以上の責任は負わない。

（3）有資格を証明する審判証を持参した帯同審判員を必ず同行すること。

（4）試合当日は沖縄県高体連HPよりダウンロードしたメンバー用紙に必要事項を記入の上、試合開始30分前までに本部に提出すること。

（5）マッチ・コーディネーション・ミーティング（MCM）は準決勝・決勝戦の競技開始時間80分前に実施する。

（6）選手証のチェックは、初戦と準決勝・決勝（MCM）で行う。

（7）申し込み後の選手登録変更は、20名とする。（申込用紙とエントリーエントリー変更用紙は同人数であること）。所定のエントリー変更用紙に必要事項を記入し、当該チームの初戦で本部に提出すること。※書類不備は受け付けない。（印鑑漏れなど）.